

研究指導教員の決定方法について

海洋システム工学分野 博士前期・後期課程

■研究指導教員の役割

1. 研究指導教員は、学生の希望する研究課題、指導教員の専門分野、指導環境などを考慮し、研究指導を行う主たる教員である。
2. 研究指導教員は、研究指導に加え、学生の教育・研究に必要となる授業科目について、シラバスと履修モデルを参考にして個々の学生の学習指導を行う。
3. 研究指導教員は、学生ごとに1名以上を決定する。

■研究指導教員の決定プロセス

<1：内部進学の場合>

1. 学域4年進級時または博士前期課程入学時に決定された研究指導教員が原則として継続して指導する。
2. 特段の理由があり、指導教員や配属研究室の変更を希望する学生については、関係各位と相談の上、指導教員や配属研究室を決定する。

<2：1以外の博士前期課程の場合>

希望調査

志願者は、募集要項の担当教員表等をもとに、事前に希望する教員への研究室訪問や面談を行い、出願書類の志望理由書に「入学後の研究希望内容」を記載すること。

研究指導教員の決定と通知

1. 入試時の面談及び出願書類の志望理由書に記載の「入学後の研究希望内容」をもとに分野教授会において研究指導教員を決定する。
2. 指導希望教員が受入できない場合、関連する研究分野の教員と学生が面談を行い、学生の希望を再度確認した上で研究指導教員を決定する。
3. 通常、入学手続き日までに指導教員を決定し、掲示板等により発表する。

<3：1以外の博士後期課程の場合>

希望調査

出願者は、募集要項の担当教員表等をもとに、事前に希望する教員への研究室訪問や面談を行い、出願書類の入学願書に「指導を希望する教員名」、志望理由書に「入学後の研究希望内容」を記載すること。

研究指導教員の決定と通知

1. 入試時の面談及び出願書類の入学願書に記載の「指導を希望する教員名」および志望理由書に記載の「入学後の研究希望内容」をもとに分野教授会において研究指導教員を決定する。
2. 指導希望教員が受入できない場合、関連する研究分野の教員と学生が面談を行い、学生

の希望を再度確認した上で研究指導教員を決定する。

3. 通常、入学手続き日までに指導教員を決定し、掲示板等により発表する。

■副指導教員制度

1. 副指導教員は、研究指導教員と協力して学生の研究や修学を補助する教員である。
2. 副指導教員は、上記に加え、研究指導教員の指導についての相談や調整を行う。
3. 副指導教員は、分野教授会において研究指導内容を考慮し、学生ごとに1名又は2名を決定する。

■研究指導

博士前期課程

下記はあくまでも課程修士の学位授与までの標準的な流れを示したものである。学生は、研究指導教員と相談の上、各年次年度初めに研究指導計画書の研究計画を作成・提出して研究を進める。また年次末にその結果を研究指導教員と相談の上、研究指導報告書の研究実施報告を作成して提出する。

年次	時期	学生	大学・指導教員等
1年	4月～(通年)	修了要件科目の履修	指導教員による学習指導
	4月～5月	研究計画の立案	指導教員による研究指導
	5月	研究指導計画書（研究計画）の作成	指導教員・副指導教員による研究指導計画書（指導計画）の記入・提出 指導教員による研究指導
	8月	中間発表会において中間報告・研究指導報告書（研究実施報告・中間）の作成	指導教員・副指導教員による評価・指導
	12月	中間発表会において中間報告・研究指導報告書（研究実施報告・中間）の作成	指導教員・副指導教員による評価・指導
	1月	研究概要ポスターの提出・研究指導報告書（研究実施報告・最終）の作成	指導教員・副指導教員による研究指導報告書（研究指導報告）の記入・提出 分野教授会による評価
2年	4月～(通年)	修了要件科目の履修	指導教員による学習指導
	4月～5月	研究計画の立案	指導教員による研究指導
	5月	研究指導計画書（研究計画）の作成	指導教員・副指導教員による研究指導計画書（指導計画）の記入・提出 指導教員による研究指導
	8月	中間発表会において中間報告・研究指導報告書（研究実施報告・中間）の作成	指導教員・副指導教員による評価・指導
	12月	中間発表会において中間報告・研究指導報告書（研究実施報告・中間）の作成	指導教員・副指導教員による評価・指導
	1月		審査委員の決定
	1月	審査用修士論文の提出	審査委員による評価・指導
	2月上旬	学位授与申請書・修士論文要旨の提出	

	2月中旬	公聴会において研究発表	審査委員による評価
	2月下旬		研究科教授会にて修了認定
	3月中旬	修士論文（完成版）の提出・ 研究指導報告書（研究実施報告・最終）の作成	指導教員・副指導教員による研究指導報告書（研究指導報告）の記入・提出
	3月下旬		学位記授与

博士後期課程

下記はあくまでも課程博士の学位授与までの標準的な流れを示したものである。学生は、研究指導教員と相談の上、各年次年度初めに研究指導計画書の研究計画を作成・提出して研究を進める。また年次末にその結果を研究指導教員と相談の上、研究指導報告書の研究実施報告を作成して提出する。

年次	時期	学生	大学・指導教員等
1年	4月～(通年)	修了要件科目の履修	指導教員による学習指導
	4月～5月	研究計画の立案	指導教員による研究指導
	5月	研究指導計画書(研究計画)の作成	指導教員・副指導教員による研究指導計画書(指導計画)の記入・提出 指導教員による指導研究指導
	8月	中間発表会において中間報告・研究指導報告書(研究実施報告・中間)の作成	指導教員・副指導教員による評価・指導
	12月	中間発表会において中間報告・研究指導報告書(研究実施報告・中間)の作成	指導教員・副指導教員による評価・指導
	3月	年度末報告会・研究指導報告書(研究実施報告・最終)の作成	指導教員・副指導教員による研究指導報告書(研究指導報告)の記入・提出 分野教授会による評価
2年	4月～(通年)	修了要件科目の履修	指導教員による学習指導
	4月～5月	研究計画の立案	指導教員による研究指導
	5月	研究指導計画書(研究計画)の作成	指導教員・副指導教員による研究指導計画書(指導計画)の記入・提出 指導教員による指導研究指導
	8月	中間発表会において中間報告・研究指導報告書(研究実施報告・中間)の作成	指導教員・副指導教員による評価・指導
	12月	中間発表会において中間報告・研究指導報告書(研究実施報告・中間)の作成	指導教員・副指導教員による評価・指導
	3月	年度末報告会・研究指導報告書(研究実施報告・最終)の作成	指導教員・副指導教員による研究指導報告書(研究指導報告)の記入・提出 分野教授会による評価
3年	4月～(通年)	修了要件科目の履修	指導教員による学習指導

4月～5月	研究計画の立案	指導教員による研究指導
5月	研究指導計画書（研究計画）の作成	指導教員・副指導教員による研究指導計画書（指導計画）の記入・提出 指導教員による指導研究指導
8月	中間発表会において中間報告・研究指導報告書（研究実施報告・中間）の作成	指導教員・副指導教員による評価・指導
12月	中間発表会において中間報告・研究指導報告書（研究実施報告・中間）の作成	指導教員・副指導教員による評価・指導
12月		審査委員の決定
1月	審査用博士論文の提出	審査委員による評価・指導
1月下旬	学位授与申請書・博士論文要旨の提出	
2月中旬	公聴会において研究発表	審査委員による評価
2月下旬		研究科教授会にて修了認定
3月上旬	博士論文（完成版）提出 研究指導報告書（研究実施報告・最終）の作成	指導教員・副指導教員による研究指導報告書（研究指導報告）の記入・提出
3月下旬		学位記授与